

第213回（令和6年2月18日施行）

2級工業簿記

第1問

工場で発生する原価がそれぞれ直接材料費，直接労務費，間接材料費，間接労務費，間接経費のいずれに分類されるかを問う問題です。

第2問

材料の購入，労務費の計算，製造間接費の計算，製品の販売と売上原価の計算に関する適切な金額の算定と仕訳ができるかを問う問題です。

第3問

単純総合原価計算において，直接材料費と加工費の勘定記入，平均法による当月完成品原価および月末仕掛品原価の計算ができるかを問う問題です。

第4問

原価要素が消費され完成品となり，販売されて売上原価になるまでの勘定の流れが理解できているかを問う問題です。

第5問

移動平均法による消費単価の計算を含む材料元帳を用いた直接材料費の算定，直接作業時間と直接労務費の関係および実際賃率と製品ごとの直接労務費の算定，直接労務費にもとづいた製造間接費の各製造指図書への配賦，および個別原価計算における原価計算表の作成ができるかを問う問題です。